

し き はる なつ あき ふゆ

Q31 日本には四季(春・夏・秋・冬)があります。

日本の季節きせつの中で、あなたが一番好きな季節いちばんす きせつはどれですか？

また、なぜその季節きせつが好きですか？

日本語でまとめなさい。

「ようこそさくらめく四季の札幌へ」、私がドイツ人の国際交流員として昨年の秋に派遣された北海道札幌のスローガンの一つです。札幌は日本の本州と違って四季がはっきりしているというポイントをしています。四季がはっきり分かってのヨーロッパから来た私にとっては特別な事だとは思いません。「冬の街は、雪のたまも」、札幌の魅力伝えるためのスローガンのもう一つです。私の出身の南ドイツは、アルプス山地に近いために、冬は雪が降りますが、札幌ほどではありません。

このように積雪のある地方出身で札幌に住んでいる私ですが、冬があまり好きではありません。ウィンタースポーツが好きな方にとっては札幌は天国かもしれません。昔から寒がり屋の私は寒い時期に冬眠をしたほうがいいと思っています。寒とは別として、一番気になるのは日照時間の不足です。北極の圏々の冬は太陽が出ていない時間が少ないため、うつ病による自殺率が高いというのは都市伝説ですが、私自身太陽が見えないとあまり元気が出ません。

札幌に派遣された国際交流員・外国語指導助手の間で、冬の過ごし方なく話は真になりすか、この間友達の間でも「寒さか暑さか、どっちか苦手ですか」という話題になりました。

私は寒がり屋というだけでなく、冬があまり好きでないのも一つの理由は服をいっはの着ないといけないことです。友達の意見では「寒かったら服を着ればいっはの、暑かったら裸よりも脱ぐ」とかです。と

いうことが出ました。確かに寒さ対策としては服をいっはの着ればいいですが、服をたくしと着ると非常に不自由に感じてしまいます。

私は日本だけではなく、四季の中で一番好きなのは日差しが強いので、服が少ない夏です。元気が出て、自由に感じて日々を過ごすのが何よりも。

結論論としては、札幌の夏は蒸し暑くなくて過ごしやすいため、寒がり屋の私でも札幌に派遣されてよかったと思っています。